



ももとせ

NURSING HOME HYAKURAKUEN

| 特集 |

入浴サービスの 百楽園の ビス

クローズアップセクション

Vol.1 特養の作業療法士

イベントチョイス

中止行事と開催行事

災害BCP&新型コロナ対策

百楽園の入浴サービス

入浴は身体を清潔に保つことで感染症予防に繋がります。また、心身のリラクゼーション効果が得られ行動意欲や動作能力の維持・向上にも繋がります。百楽園では個人の環境に合わせて入浴が出来るように大きく分けて3種類の浴室を設けていますので紹介致します。

ホーム浴室

機械浴:旧棟1F(特別浴)



座位姿勢保持が困難な方や寝たきりの方など入浴が困難な方でも安心して入浴ができる浴室です。機械浴槽はプライバシーの保護に配慮したドーム形状になっています。浴槽内は上下からシャワーが出ることでマッサージのような効果が得られて高い保温性があります。また、シャワー温度を常に監視して自動制御で危険を回避することが出来ます。入浴方法は専用のストレッチャーに乗車して寝たまゝの状態髪や体を洗うことが出来ます。そして、そのまま浴槽内に入ることが出来る様式になっています。

～ 特別浴リニューアル予定 ～

新機械浴槽の導入に当たり企画段階から、安心して入浴して頂けるように特に微粒子のシャワーで全身を包み込み温めることが出来るものを厳選しました。

9/28に工事予定となっています。導入後の写真などは次号にて掲載致します。



機械浴:旧棟1F(個浴)



大人数での入浴は周りが気になり苦手な方など1人でゆっくりと入浴したい方におすすめの家庭的な浴室です。浴槽は、またぎやすい埋込浴槽となっており位置を変えることのできる手すりと移乗ボードも用意しているので身体状況に応じて動きやすい環境を作り出せる様式になっています。また、車椅子を利用されている方でも浴槽に昇降機を設置しているので専用の車椅子に座ったまま浴槽に入ることが出来ます。浴室は2か所あり、その内の1か所は専用の車椅子の背もたれを倒すことが出来るタイプの浴室になっています。

一般浴:新棟1F



湯船に浸かると、まるで大沼から駒ヶ岳を眺めているかのような気分を味わうことが出来る大きな壁面がある大浴場です。また、湯船の湯にはブラックシリカ鉱石を使用して人工温泉を作り出しているため温浴効果があります。安心して入浴して頂ける様に浴室には段差を無くし各所に手摺りを設置しています。また、車椅子を利用されている方でも浴槽内にスロープを設置しているので専用の車椅子に乗車して、浴槽に入ることが出来ます。車椅子は背もたれの角度を調整することが出来るのでしっかりと湯に浸かることが出来ます。

国の基準により1週間に2回以上入浴することが定められています。百楽園では終末期の最後まで安心して入浴が出来る様に介護士や看護師など職員全体で一丸となって支援しています。

サテライト側 浴室

サテライト百楽園ではゲスト様の身体状況や環境に合わせ、快適に入浴して頂けるよう3つの浴槽をご用意しています。入浴されるゲスト様に対し職員が1人付き、出来る限りゲスト様の入浴したい日や時間に応え、満足して頂けるよう対応しています。



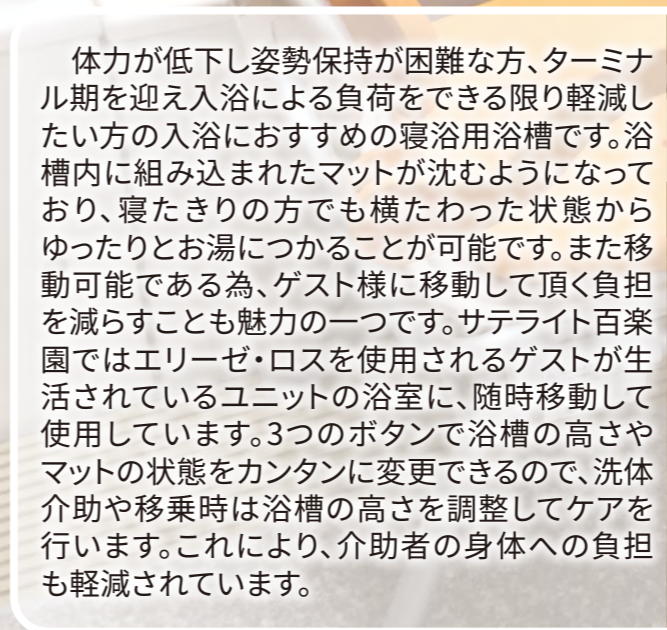
個別浴槽②+(東ユニット・南ユニット)

個別浴槽②は、右側の個別浴槽①より大きい浴槽になっており、身体が大きい方がゆったりと湯船に浸かれるようになっています。またシャワーチェアの角度を変えることが出来、座位姿勢が困難な方の負担を軽減することが可能です。個料同様手すりの位置を変えることが可能であり、自力で湯船に入ることもできます。



個別浴槽①(西ユニット)

個別浴槽①は自立歩行可能な方はもちろん、杖使用の方、歩行器使用の方、車椅子使用の方までご利用いただけます。浴槽・昇降機・シャワーチェアの3つで構成されています。シャワーチェアを昇降機に固定し、ボタンによる操作でシャワーチェアを移動、そのまま入浴できるようになっており、ゲスト様の身体的負担を減らしながら入浴を楽しむことが出来ます。また、シャワーチェアを利用せず浴槽を跨いで入れる方には、手すりの位置を変えることで安全に浴槽に入浴出来るようになっています。



エリーゼ・ロス

体力が低下し姿勢保持が困難な方、ターミナル期を迎え入浴による負荷をできる限り軽減したい方の入浴におすすめの寝浴用浴槽です。浴槽内に組み込まれたマットが沈むようになっており、寝たきりの方でも横たわった状態からゆったりとお湯につかることが可能です。また移動可能である為、ゲスト様に移動して頂く負担を減らすことも魅力の一つです。サテライト百楽園ではエリーゼ・ロスを使用されるゲストが生活されているユニットの浴室に、随時移動して使用しています。3つのボタンで浴槽の高さやマットの状態をカンタンに変更できるので、洗体介助や乗降時は浴槽の高さを調整してケアを行います。これにより、介助者の身体への負担も軽減されています。

クローズアップセクション

特養の作業療法士

「リハビリ」とはどのようなことかイメージでしょうか。一般的には、関節可動域訓練をして身体拘縮の軽減や筋力の強化、立ち上がりや立位訓練、歩行訓練などをイメージするかもしれませんが。

しかし、百楽園では入居者数1000名に対し、作業療法士(機能訓練指導員)は1名しかおらず、ゲスト一人一人に関わることが出来る時間は、1週間に30分程度となります。機能を回復するという目的ではかなり短い時間です。

特養はリハビリに特化した施設ではなく生活を営む場であり、求められるのは日常生活をいかに安心、安全に過ごすことができるかです。そのため、特養におけるリハビリとしてはその人らしい日常生活を送るのに必要な働きかけをすることだと考えています。

ではどのようなことをしているのかというと、1つ目としてゲスト本人に対して行う専門職としての取り組みです。身体機能の評価を行い、目標に対してその人がどこまでできるのか、どうすれば達成できるのか考えます。具体的な例として、食事中の傾きがあり誤嚥のリスクが高いゲストに対し、車椅子の調整やクッションを使用してシーティングを行い、崩れにくい姿勢保持を行います。また、寝たきりにならないよう、車椅子への離床やベッド上でのポジショニングを行いできるだけ身体拘縮を



作業療法士 山崎 寿則

Profile

S62.5.13生 青森県出身
2009年(H21年)3月 弘前ホスピタリティーアカデミー卒
2009年(H21年)4月 某医療法人の介護老人保健施設に作業療法士として入職
2012年(H24年)5月 百楽園入職 現在に至る



作らないよう取り組んでいます。その他として、ゲストやご家族様からのニーズがあれば、歩行訓練や立位訓練も実施しています。

2つ目としてゲストを取り巻く周囲環境(介護スタッフ)への取り組みです。百楽園では現在ノーフティンゲアに取り組んでいます。ノーフティンゲアとは介護される側、する側双方において安全で安心な、抱え上げない、持ち上げない、引きずらないケアのことです。介助者の身体の間違った使い方をなくし、ゲストの状態に合わせて福祉用具を有効に活用し取り組みます。

例えば、以前は寝たきりのゲストを車椅子に移乗する際、介助者2名介助で持ち上げることがほとんどでした。しかし、福祉用具を使用することで持ち上げず、滑らせて移乗することが出来ます。持ち上げが減ることで介助者は腰痛の防止につながります。またゲストは身体への負担が減るため、身体拘縮や筋緊張の緩和につながります。

ゲストの状態は様々であり、それぞれニーズが違います。今後もし人らしい日常生活を送るのに必要な働きかけを考え、仕事に取り組んでいきたいと思っています。

災害 BCP

社会福祉施設等においては、近年多発する自然災害や感染症発生時等にあっても、最低限のサービス提供を維持していくことが求められており、当園においても、災害時に備え「事業継続計画(BCP)」を作成しております。BCPとは、自然災害や事件、テロといった緊急事態が起きた際、事業資産への被害を最小限に食い止め、中核事業を継続させていち早く事業全体を復旧させるために、平常時や緊急時におけるさまざまな対策や方法をまとめた計画のことで、「Business Continuity Plan」の頭文字を取ったものです。BCPの中では、被災時における施設内の対応や連絡体制、役割分担の整理、事業継続の為に必要と思われる関係連絡先や想定される災害別のチェックシート等を準備し、優先的に実施する業務や休止・中断すべき業務、復旧目標をあらかじめ決めており、有事の際の施設(事業)継続と早期復旧に向けた計画書となっております。なお、現在は、感染拡大が懸念される新型コロナウイルス感染症にも対応すべく、準備を進めているところです。ゲスト・ご家族の皆様には、面会制限が長期間に及び、多大なるご不便とご心配をお掛けし、まことに申し訳ございませんが、ご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。



新型コロナ対策

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない今、都市部の高齢者施設や医療機関で新型コロナウイルスのクラスター発生(集団感染)が相次いでいます。未だ陽性者が少ない函館市内の各医療機関・高齢者施設でも、陽性者あるいは濃厚接触者の発生時に備え、既存建物の間取りや構造、周辺環境などを考えながら、それぞれ出来る限りの対策を行っています。当園でもゾーンニングと呼ばれる感染対応エリアを設定。感染リスクのある「レッドゾーン」、防護服の着脱場所などを行う「イエローゾーン」、消毒を施した「グリーンゾーン」を事前に決め、出来る限り、陽性者あるいは濃厚接触者と交錯しない動線の設定を行っています。万が一の場合は、事前に決めた対応職員により、専属的に連続した介護・看護を行っていくことも設定しております。また、各種の感染予防対策用品、有事の際の対応用品など、いわゆる衛生消耗品も事前に大量に確保しておくとともに、ハード面では、各カウンターのビニールカーテン、応接ロビーや面談テーブルへのアクリルパーティション、複数台の簡易陰圧装置、換気するための排煙窓への網戸、デイサービススペースへの複数台の業務用加湿空気清浄機の設置など、ゲストやご家族の安心・安全のためにあらゆる知恵を絞り対応して参ります。こうした事前準備が重要なことは言うまでもありませんが、同時に職員ひとりひとりが、“いつ自分が感染してもおかしくない”という危機感を持って日頃から行動し、『ゲストを絶対に感染させてはならない』という、介護・看護の使命を改めて認識させていくことも必要と考えています。我が国のPCR検査は、残念ながら、十分整っているとは言えません。すぐに検査が受けられない状況であれば、発熱者は全員、大事を取って隔離することが得策です。多床室が多い当園では、すべての発熱者を隔離するという対応が容易ではありません。しかし感染が拡大すれば、はるかに困難な状況になることは間違いありません。今後も流行状況を見ながら、万全の対応を図るべく取り組んで参りますので、各種衛生用品等のご支援がございましたら幸いです。



イベントチョイス

中止行事と開催行事

今年はコロナ禍の影響で去年開催されていた多数の行事が**中止**となっています。

- ・春、夏の外出行事
- ・四施設合同夏祭り
- ・地域の方々との交流を目的とした行事

しかし、例年行われていた行事の中で外部との接触がない行事、または内容を一部変更しゲストの皆様の安全を守りながら行うことができる行事に関しては開催していくことになりました。

敬老祝賀会

(例年であればご家族様をお招きし、行っていたものを施設内でゲストの方々のみで開催に変更)



敬老祝賀会の様子

今年の当園の敬老会にてお祝いをさせていただいた方々は

喜寿	1名
米寿	2名
百歳	4名
百歳以上	3名でした。

居酒屋

(施設内での行事であるため外部との接触がない為)



居酒屋の様子



☆紙面リニューアルのお知らせ☆

お気づきでしょうか?今号よりデザイン、内容をリニューアル致しました。これまでイベントや行事の開催模様を多く掲載して参りましたが、新型コロナウイルスの流行により、こうした催しを中止せざるを得ない状況となっています。また、長らく同じような内容を掲載して参りましたことから、今後は当園の取り組みや事業紹介等を中心に、掲載して参りたいと思っております。無論、イベントや行事等を開催した場合は、これまでと同じく、開催模様・ゲストの方々の表情もあわせて掲載して参ります。本誌をご覧の皆様には、是非本誌を広く薦めていただき、百楽園の広報の一躍を担っていただければ幸甚に存じます。新しくなりました「ももとせ」を今後ともどうぞご期待下さい。

～お願いとお礼～ ご不要になった布のご寄付について

ご家庭にあるご不要になりましたタオル類やシーツ類などの布がございましたら、是非、百楽園にご寄付下さい。裁断させて頂きウエスに生まれ変わります。

ウエスは慢性的に不足しておりますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。ご連絡を頂ければ、指定された日時に職員が頂戴しにお伺い致します。

いつもご寄付を頂いております皆様には心よりお礼申し上げます。今後とも何卒、宜しくお願い致します。

※ウエスとは、布を小さく切ったもので、使い捨ての布巾として大切に使用しています。



<使用できる生地の種類> 「綿素材の物をお願い致します」

例) タオル全般、寝具類(シーツ、タオルケット、綿毛布)、衣類(綿の比率が高く吸水性がある素材の物) など…※下着は、未使用の物に限らせていただきます。※ウール・フリース・デニム・ナイロン素材の物、布団(敷布団、掛布団)などは不向きなためご遠慮ください。(ネル素材は、使用可能です)

連絡先 百楽園 ☎57-7418 担当 山本、齊藤、板谷

体験無料!デイサービス

レクリエーションのご紹介

デイサービスセンター百楽園

デイサービスでは、広々としたホールを活用し、レクリエーション活動を行っております。活動内容については、大きく3つ分かれており、集団で行うゲーム(ボウリング、輪投げなど)、体操(ダンベル、ゴム、音楽体操など)、手芸(季節に合わせた小物作り、手さげバッグなど)お好きなレクを選択し参加できます。もちろん、その他に読書、インターネット、TVゲームなど自由な空間、時間となっております。



訪問入浴サービス

病気や怪我等で身体の不自由な方、高齢で一人での入浴が難しい方も安心してご利用できます。事前訪問説明も行っておりますので気軽にご連絡ください。



職員を募集しています

当園では各事業の介護スタッフ、看護師を募集しています!アットホームな雰囲気なかで、利用者様やご家族が笑顔で「百楽園を利用してよかった」と言っていたり、ケアをしています。看取りの際「ここで本当に良くしてもらった」と言っていたり、ゲストの方からの優しい言葉がけがあった時、ゲストの方が落ち着いて生活されていることを実感した時…etc.

人と接することに喜びがあり、こうした喜びが得られるのもまた介護士・看護師の醍醐味でもあります。環境の整ったここ百楽園で、入所サービスやデイサービスなどで働いてみませんか? 随時募集しておりますので、ご興味のある方はお問い合わせからでも是非ご連絡下さい。連絡先☎57-7418 求人担当まで